



夏休み(7/20~8/31)は、オープンスクール66教室、出前スクール34教室、レギュラスクール32教室と全部で132教室を開催しました。関わっていただいた講師やサポーターの皆さん、そして学生ボランティアの皆さん、どうもありがとうございました。皆さんのおかげで暑い夏を乗り切ることが出来ました。

さて、ほっとしている間もなく、今度は秋冬オープンスクールの準備です。今後ご協力よろしくお願いいたします。



いなべ名所100選8/7太平洋セメントにて

こども記者「関ヶ原戦跡踏破隊」に参加

8月1日(木)関ヶ原戦跡踏破隊が東貝野(北勢町)から鼎(藤原町)まで歩くということで、こども記者4名が取材のため一緒に参加しました。

朝9時過ぎに宝林寺を出発、西貝野-畑毛-塩崎-田辺を通り、お昼休憩の川原多目的広場に到着。昼食後さらに鼎に向かい、午後1時過ぎに鼎塚に到着。約11キロの行程でした。ここで祭文の後、岐阜県の奥養老に向かう踏破隊をお見送りして、午後2時に解散しました。

こども記者の記事はブログに掲載しています。



ブログ



救命救急法講習会

7月11日(木)午後1時30分から救命救急法の講習会を開催し、13名が参加しました。毎年夏休み前に日赤三重県支部の方に来ていただき開催しています。

熱中症予防やけがの手当てなどについて説明を聞き、人形を使った救命救急法を実際に体験しました。胸骨圧迫のやり方やAEDの使い方など、一年に一回この講習を受けているのですが、緊急事態のときとっさに対応できるのか不安があり、これからも続けて行くことが必要であると感じました。

<参加者の声>

AEDを使う場面には、今まで出くわしたことはないのですが、いざという時のために毎年受講したいです。



こども記者による夏のオープンスクールレポート

リニア鉄道館に行こう！ 7月22日(月) リニア鉄道館 (レポート:藤澤 学都)

久しぶりに行ったリニア鉄道館はいつ見ても変わらない展示車両色やにおいがたまりません。さらに「触れる展示」もあるんです。例えば、空気ドアの仕組みを体験したり、アーチの形をした橋を積み木でどうやってできるのか体験することができます。他にも数時間に2~3回動く鉄道のジオラマがあり、小さな子たちでも楽しめます。ちなみに僕は一人でそのジオラマを見続けていました。最後に紹介する場所は、乗ることができる新幹線です。現役では走っていないN700系の中で飲食ができる車両がありました。僕は通っただけですが、すごく良かったです。



キャラかご 8月3日(土) 集会室 (レポート:後藤 慶成)

この日は、「犬」か「白熊」を選んでキャラかごを作りました。みんな真剣に先生の話聞いてすいすい作っていき、かごを作った経験のない僕にはとても難しそうに見えました。

参加した子は「お菓子を入れたいです。」と言って満面の笑みを浮かべていました。



リトルパン屋さん集まれ 8月8日(木) 員弁老人福祉センター調理室 (レポート:佐々木 萌衣)

今日は、おやつパンの「ハムロール」と「ちくわパン」を作りました。

私は初心者だったけれど、先生方がていねいに教えてくださり、作りやすかったし、楽しく作れたと思いました。他のみんなもすごく楽しそうに作っていて、終始みんな笑顔でとてもいいと思いました。普段なかなかできない体験でした。



つまみ細工 8月21日(木) 第1研修室 (レポート:藤井 莉合)

つまみ細工では、秋を感じるコスモスとトンボを作りました。

コスモスもトンボも、色や位置は自由で、自分の好きな色で作ったり、たくさんの色を組み合わせ、カラフルなコスモスを作ったりと、どれも個性豊かで、素敵な作品が出来上がりました。

先生がつまみ細工を始めたきっかけは、「娘が大学を卒業する時に袴を着ることになり、つまみ細工で作ったかんざしをつけてくれました。なので、娘のおかげです。」とおっしゃっていました。

教室に参加した子は、「私の好きなことだから、とても楽しかった」「思いどおりに作品を作ることができた」と喜んでいました。

